杭打ち工法によるロープ規制アイテム

# トSF 取扱説明書





・簡単に早く設置が可能!

新杭打ち工法 アローチップ工法 特許出願中

当社が開発した新しい杭打ち工法(特許出願 中)により、穴を掘らず大掛かりな工事を必要 とせず簡単に早く設置が可能となりました。

◆ 十得杭 どんな固い地面にも打込めます。



- ◆ 腐食に強く高耐久 +得杭も支柱もスチール製(溶触亜沿メッキ) だから腐食しにくく長期間の設置が可能。
- ◆ 日曜大工(DIY) ちょっとがんばれば自分たちで。

スカットSFとは		2
コープ用		3
ネット用		5
品名と型番/付属	<b>属品</b>	7

穴を掘らず、

大掛かりな工事を

必要としません。

多HINKOU 有限会社新光工業 愛知県小牧市大字南外山31-1 SHINKOU 有限会社新光工業 愛知県小牧市大字南外山31-1 O568-75-7596 TAX O568-75-0633 Mail info@shinkoukougyou.co.jp URL http://shinkoukougyou.co.jp

### 500mm 【型番:SF-R5】 700mm 【型番:SF-R7】

- ●溶融亜鉛メッキ ●製品重量 十得杭500mm:1.32kg 十得杭700mm:1.84kg ロープ支柱:2.86kg

### 徴 特





アローチップ工法だから もう傾かない、倒れない



ワイヤークリップで止めるからロープの 張替えも簡単



ロープはたるまずしっかり3本張れる



ロープを縛ったり釘などを打たずに、穴に通すだけ

地盤の固さを考慮し「十得杭」の 長さを500mmか700mmの どちらかを選んで下さい。 500mmの場合は(SF-R5) 700mmの場合は(SF-R7)

# 木製の杭や長い杭の使用と、スカットSFロープ用使用の比較

	木製の杭や長い杭	スカットSFロープ用
1	腐食により根本から傾きだし折れ、杭全体が腐食する為長期間の設置が出来ない。	スカットSFは、「十得杭」も支柱もスチール製(溶融亜鉛 メッキ)だから腐食しにくく、長期間の設置が可能。
2	固い地面や太い木杭は下穴を明けなければならない。	「十得杭」だからどんなに固い地面にも打込め、アスファルトにも25mm程度の下穴をあければ打込め、コンクリートの場合にも50mm以上の下穴をあければ打込めます。
3	地中に打込まれる長さと、地表に出ている長さを合わせた 長い杭(最低1500m)を打たなくてはならず長尺の杭 を打つのは困難である。	「十得杭」の長さは500mと700mの二種類で、どちらの長さにおいても一人で安全に打込む事が出来る。
4	打込み長さの不足や地面が軟らかい場合など、支柱のぐら つきや傾き等を抑える為に、規制する距離に対してより多く の支柱及び木杭を打たなければならない。	「アローチップ工法」では地中にコンクリート基礎部が形成され、「砂入れ工法」では打込みの際「十得杭」に十分な土圧が掛かるので、ロープ支柱がしっかりと固定され傾いたり倒れたりしないのでロープを長い距離強く張る事が出来、規制距離に対して支柱や木杭の打込みがより少なくて済む。
5	ロープを張る時、ロープを縛ったり、釘などを打ってロープ を固定しなければならない為、ロープがゆるみ大きなたる みが生じる。	ロープ支柱がしっかり固定されているので、強くロープを 引っ張る事が出来、支柱の穴にロープを通し、ワイヤーク リップで固定するのでロープがたるまない、又何度でも ロープの張替えが容易に出来る。

### 500mm 【型番:SF-R5】 プ用 700mm 【型番:SF-R7】

●溶融亜鉛メッキ ●製品重量 十得杭500mm:1.32kg 十得杭700mm:1.84kg ローブ支柱:2.86kg

# 使用方法



設置場所が土・砂利の場合は「アローチップ工法」、 アスファルト・コンクリートの場合は「砂入れ工法」を用いてください。 また、地盤の状況によりご判断願います。





水道管などの既設物の位置を確認してから 固定式ポールを打込みます。



打込みには別売りの「たたき(中)」を で使用ください。



【別売り】

①打込み方

ボルトで固定する為

100mm~150mmは残して下さい。

十得杭の長さは500mmと700mmの 二種類があります。

地盤の固さを確認してから

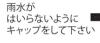
十得杭の長さを選んでください。

十得杭500mmの場合の打込み長さは約350mmとなります。 十得杭700mmの場合の打込み長さは約550mmとなります。

### ②ロープ支柱の固定



### ③ロープの張り方









ロープを支柱の 穴に通します

注)ロープがたるまないように 出来るだけ強く張って下さい

# 施工に必要な道具

